

楽器たちの饗宴

一流アーティストによるリレーレクチャーコンサート

Vol.2



チェンバロ: 曾根 麻矢子



チェロ: 古川 展生



ソプラノ: 中嶋 彰子



トータルコーディネーター
朝岡 聡

2013.12/1 (日)

開場13:00 開演13:30 終演予定17:00

会場 / 栃木県総合文化センター メインホール

出演 / チェンバロ: 曾根 麻矢子...13:30~14:30

チェロ: 古川 展生...14:45~15:45

ソプラノ: 中嶋 彰子...16:00~17:00

トータルコーディネーター: 朝岡 聡

入場料

全席自由1,000円

8月28日(水)午前10時発売開始!

取扱
プレイガイド

○栃木県総合文化センタープレイガイド(10:00~19:00)
(電話予約) ☎028(643)1013
(インターネット予約) <http://www.sobun-tochigi.jp>

○下野新聞プレイガイド(東武宇都宮百貨店2F)

○宇都宮市文化会館プレイガイド

○FKDショッピングプラザ宇都宮3F

○PKDショッピングモール宇都宮インターパーク店2F

主催

(公財)とちぎ未来づくり財団

—青少年の健全育成と県民文化の振興を目指します—

お問い合わせ

栃木県総合文化センター 文化振興課
〒320-8530 栃木県宇都宮市本町1-8

☎028(643)1010 (平日8:30~17:15)
URL <http://www.sobun-tochigi.jp>

お願い・お断り

・就学前のお子様の入場はご遠慮ください。

・開演後にお越しの際には、ロビーにてお待ちいただく場合があります。

・会場には駐車場がありません。公共交通機関等をご利用ください。



平成25年度文化庁地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ

楽器たちの饗宴 Vol.2

～一流アーティストによるリレーレクチャーコンサート～



曾根 麻矢子
(チェンバロ)

実力、人気ともに日本を代表するチェンバロ奏者。

1986年ブルージュ国際チェンバロ・コンクールに入賞後、故スコット・ロスに指導を受ける。

1991年には、エラート・レーベル初の日本人演奏家としてCDデビュー。以後イスラエル室内オーケストラの専属チェンバロ奏者、フランス、イタリア等のフェスティバル参加、現代舞踊家とのコラボレーションなど多彩な活動を開始。国内でもリサイタル、室内楽と積極的に活動し、その活動は常に注目を集めている。とりわけ、2003年～09年6年12回にわたるJ.S.バッハ連続演奏会が注目を集め、2010年からはクーブランとラモーのチェンバロ作品の全曲演奏会をスタート、好評を博している。さらに、音楽活動とともにテレビ、ラジオへの出演、雑誌「DIME」でのエッセイ連載、「いきなりバリエーション」(小学館刊)の刊行など多才ぶりを見せている。

録音は「J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲」ほか14枚のソロCDをリリース。

現在、演奏活動の傍ら、鬼才スキップ・センベの元で研鑽を積んでいる。

1996年「第6回出光音楽賞」をチェンバロ奏者として初めて受賞。1997年飛騨古川音楽大賞受賞を受賞。

2011年よりスタートした「チェンバロ・フェスティバルin東京」音楽監督。上野学園大学教授。

Mayako Sone – Cembalo



古川 展生
(チェロ)

桐朋学園大学卒業。チェロを故・井上頼豊、秋津智承、林峰男の各氏に師事。

1995年第64回日本音楽コンクールチェロ部門第2位入賞。96年安田クオリティオブライフ文化財団の奨学金を得て、ハンガリーのリスト音楽院に留学。97年第27回マルクノイキルヘン国際コンクール(ドイツ)チェロ部門にてディプロマ受賞。98年帰国後、東京都交響楽団首席チェロ奏者に就任、現在に至る。

2003年第2回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。11年第31回藤堂顕一郎音楽褒賞受賞。10年より、桐朋学園大学にて、非常勤講師として勤務。

ソリストとしても、ハンガリー/ソルノク市立交響楽団の定期演奏会に招かれるなど、国内外のオーケストラ、著名指揮者との共演も多数。また、全国各地においてソロリサイタル、室内楽の活動を展開。他ジャンルのアーティストとのコラボレーションも積極的に行うなど、クラシックにとどまらずポップス、ジャズ、タンゴと幅広いフィールドでも目覚ましい活躍を続け、映画「おくりびと」ではテーマ曲のソロ演奏を担当するなど、人気、実力ともに各方面から最も注目を集めているチェリストである。

これまでに7枚のソロアルバムと2枚のベストコレクションをリリース。

また07年には、藤原道山(尺八)、妹尾武(ピアノ)とユニット「KOBUDO -古武道-」を結成。あらたな音楽の創造を目指し演奏/制作活動を展開中。

古川展生サイト: <http://nobuofurukawa.com>

Nobuo Furukawa – Cello



中嶋 彰子
(ソプラノ)

1990年全豪オペラ・コンクール優勝。シドニーとメルボルン、両歌劇場と契約し、「皇帝ティートの慈悲」のセルヴィリアでデビュー。92年サン・カルロ劇場「ラ・ボエーム」のムゼッタで欧州デビュー。インスブルック国際バロック音楽祭「アルチーナ」のタイトルロールでヨーロッパ国際放送連合92年度最優秀賞を受賞。以後インスブルック・チロル歌劇場、ダルムシュタット・オペラと専属契約を結び、99年にはダルムシュタット・オペラ「ルチア」のタイトルロールで、ドイツ・オペルンベルク誌の年間最優秀新人賞にノミネートされる。同年ウィーン・フォルクスオーパーの専属歌手となり、劇場のトップスターとして活躍。近年はフリーの歌手として欧州各地の歌劇場に出演するほか、メータ/フレンツェ五月音楽祭管、小澤征爾/水戸室内管、プレヴィン/N響との共演など目覚ましい活動を続けている。オペラ以外ではこれまでにマゼール、プロムシュテット、チョン・ミョンフン、大野和士らと共演。リサイタルではパリ・シャンゼリゼ劇場、ウィーン・コンツェルトハウス、ロンドン・ウイグモアホール等に出演。

日本では99年デットワ/N響のフォーレ「レクイエム」でデビュー。以後新国立劇場、日生劇場、びわ湖ホールプロデュースオペラなどに出演している。

第14回出光音楽賞受賞。ウィーン工科大学建築設計学部非常勤講師。ウィーン・モーツァルトハウス アーティスティック・アドバイザー。

Akiko Nakajima – Soprano



朝岡 聡
(フリーアナウンサー)
コンサートソムリエ

横浜生まれ。慶應義塾大学卒業後、テレビ朝日にアナウンサーとして入社し、各種スポーツ中継のほか「ニュースステーション」等で活躍。1995年よりフリーとなってからはテレビ・ラジオ・CMのほか、クラシックコンサートの企画構成や司会でもコンサート・ソムリエとしてフィールドを広げている。とくに古典とオペラではユニークな評論が注目を集めており、クラシックの語り部としても幅広く活躍中。ミラノ・ウィーン・パリなどを取材し、自ら撮影した写真とエッセイでつづった「いくぞ!オペラな街」(小学館)は、ヨーロッパオペラの旅の魅力を伝える本として好評発売中。

・ブログ「コンサートソムリエ東西走」

<http://satoshiopera.cocolog-nifty.com/blog/>

Satoshi Asaoka – Concert Sommelier